

令和7年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和8年4月10日

団体所在地 世羅郡世羅町伊尾 1953 番地 1
団体の名称 世羅町立いお保育所
職・氏名 係長 上久保 理恵

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)

- ・鮎の放流体験
- ・お花見散歩
- ・いちごジャムづくり
- ・幼虫飼育
- ・尾首城跡散歩
- ・グリーンカーテン苗植え
- ・虫探し
- ・田んぼ生物観察
- ・夏野菜苗植え
- ・柏の葉採り散歩
- ・焚火（ダッチオーブンで調理）

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)

- ・水遊び
- ・川遊び
- ・プール遊び
- ・夏野菜収穫
- ・シャボン玉遊び
- ・カブト虫持ち帰り
- ・アユ漁見学
- ・夏野菜カレークッキング
- ・草花色水遊び
- ・農業法人収穫体験
- ・キャンプごっこ

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)

- ・尾首城跡散歩と遊び
- ・彼岸花お花見散歩
- ・遠足（夢公園）
- ・農業法人収穫体験
- ・芋ほり
- ・焼き芋会
- ・干し大根作り
- ・花の球根植え
- ・キャンプごっこ
- ・落ち葉プール
- ・ヘチマたわしづくり

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)

- ・焚火
- ・とんど
- ・自然保育アドバイザー研修
（参観日親子で焚火）
- ・尾首城跡散歩と遊び
- ・凧揚げ
- ・氷遊び
- ・お別れ散歩（尾首城）

活動報告（詳細）

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

【たけのこ 見つけた！！】

・散歩で行く尾首城の竹やぶに、によきと生えたたけのこを発見！！

周りをよく見ると、によきにょきと、たくさん出ていて子どもたち大喜び。思い思いに、触って揺らしたり引っ張ったり…。なかなか抜けないので、「先生助けてー！」と大人の力も借りながら、一生懸命がんばり、抜けたたけのこをもって「やったー！」と大満足！

・採ったたけのこを、どうするか子どもたちに相談。「持ってかえる！」と張りきり、重いたけのこをビニール袋に入れて持ち帰る。帰ってテラスに広げて、皮むき大会。皮の手触り、匂い、色、皮がまるまる様子などを、じっくり感じて楽しんでいた。

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

【みんなでいったよ！川遊び！！】

・今年から、近くの矢多田川の河岸の草を刈って、川に下りられるよう整備し、川遊びを楽しむ。滑らないように靴の上に靴下を履いて、未満児も川遊びに参加！

冷たい水に入って、初めはびっくりしていた子どもたちも、大きい子たちが遊ぶ姿を見て、一緒について歩きはじめ、徐々に水の流れにも慣れる。手でパシャパシャしたり、石をつかんで投げたり、大きい子がとった魚を観に深いところにチャレンジしていったり、色んな事にチャレンジする様子がたくましい。休憩では、みんなで育て収穫したスイカを川で冷やして食べ、「おいしいー！」 水の中に足をつけて、川からの景色を眺めながらのスイカは格別！

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

【竹パン、焼きました！】

・ホットケーキミックスでパン生地を作り、竹筒にパン生地を巻く。未満児も、生地を袋に入れてもみもみしたり、伸ばしたりを楽しんでできた。3歳以上児は、自分の竹を選び、生地をまく作業をそれぞれ工夫して楽しんでいた。

・所庭のたき火の火で、自分の竹パンを焼く。熱かったり煙たかったりするが、自分のパンなので、我慢しながら一生懸命焼く姿がかっこいい。少し茶色く焼けてくると、「先生見てー！！パンできてきたー」と大喜び！！

・焼けたパンをみんなで焚火の周りで食べる。自分で焼いたパンは格別！子育て広場に参加していた親子にも、「どうぞ！」と持っていき、「ありがとう！」「おいしい！」と言ってもらい喜んでいました。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

【とんどで書初めをあげました！】

・地域の竹を使い、保護者が持ってきてくださったしめ縄やだいだいを飾り、とんどを作る。

・年女の先生が着火。ぱちぱち音を立てて燃えるるとんどを見たり、時々節が裂ける、大きな音「バーン！」にみんなでびっくりしたり、とんどの火でみかんを焼いて食べると風邪をひかない事やとんどの火にあたると元気になることを知ったり、日頃できない経験がたくさんできた。

・自分で書いた書初めを、竹の先につけて上げる。熱い火を我慢してゆっくり近づき、燃えて上がった時には、歓声をあげて喜ぶ。黒い燃えたすすを、集めに行ったり、「からすみだい！」と言ったり、思い思いに楽しみ、日本の伝統行事を体験する良い活動となった。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について
 - 自然保育のアドバイザー研修を参観日にあて、保育士とともに保護者も一緒にたき火体験ができたのでよかった。
- ・ 地域との関わりについて
 - 芦田川上流漁業協同組合の稚鮎放流体験に参加した。
 - 尾首城跡を管理されている地域の方々から柿や七夕の笹をいただいた。
 - 保育所の裏の田んぼでオタマジャクシや水生昆虫等の観察を行わせていただいた。
 - 自治センターに毎月、いお保育所で行った自然体験の写真の張り出しを行った。
 - 来所してくださった地域の人に、たき火にあたって温まってもらいマシュマロを焼いて食べてもらったりした。
- ・ 保護者との関わりについて
 - 月ごとに写真を掲示し、送迎時に見てもらう。
 - 野菜を栽培し、もちかえり家庭で料理してもらう。
 - 送迎時におたまじゃくしや鯉の成長を一緒にみてもらう。
 - 地域を回るウォークラリーや、散歩で行く尾首城にいき一緒に楽しんでもらった。
- ・ その他

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページや SNS の URL をご記入ください。

URL	
-----	--